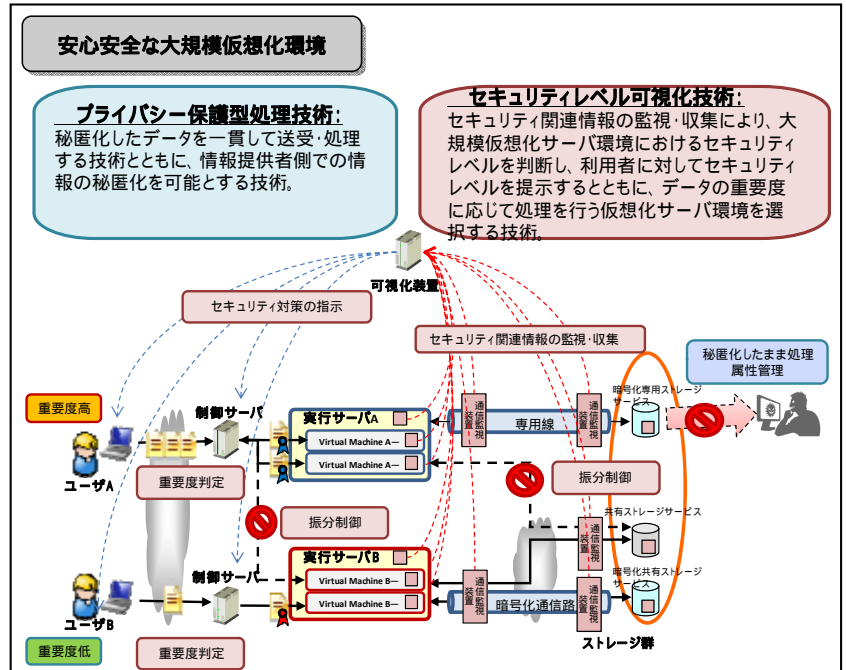


施策名：大規模仮想化サーバ環境における情報セキュリティ対策技術の研究開発【総務省】

平成22年度対象予算案：522百万円
(平成22年度新規)
実施期間：平成22～24年度
(予算総額：1,500百万円)

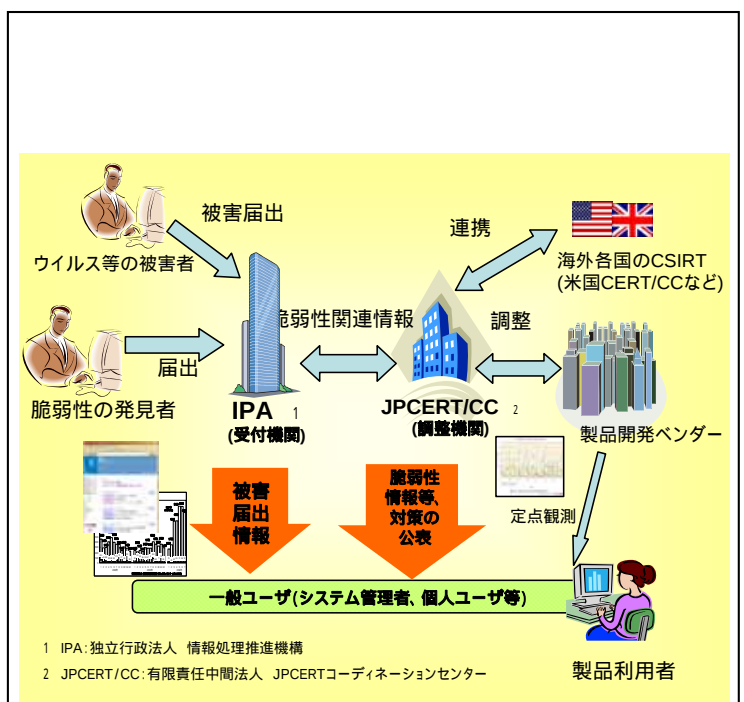
- 大規模仮想化サーバ環境には情報漏えい等の情報セキュリティ上の課題が残されていることから、利用者にとって安心・安全なICT利活用環境を実現するため、新たな情報セキュリティ対策技術を開発する。



施策名：コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業【経済産業省】

平成22年度対象予算案：971百万円*
*全体予算：971百万円
(平成21年度対象予算：1,214百万円*)
*全体予算：1,214百万円
実施期間：平成17～22年度
(予算総額：7,200百万円)

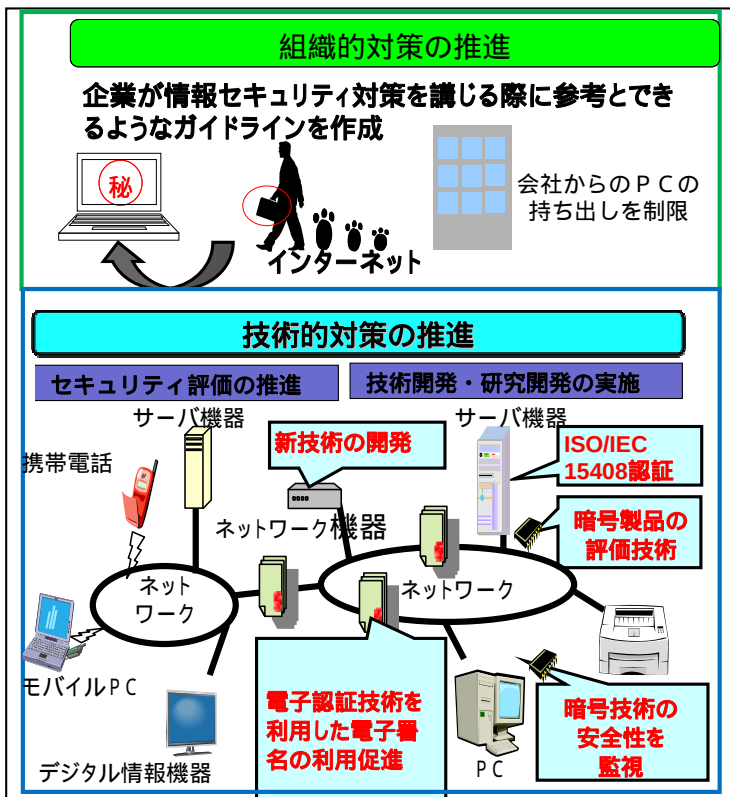
- 我が国の経済活動・安全保障に密接に関連する情報セキュリティを適切に確保し、ITを安心して利活用できる環境を整備するために、不正アクセス行為、フィッシング、ボット等の情報セキュリティの脅威の抑止・拡大防止に資する対策及び脆弱性(ソフトウェア等の安全上の問題箇所)の分析等を促進するための技術開発を行う。



施策名： 企業・個人の情報セキュリティ対策事業 【経済産業省】

平成22年度対象予算案： 702百万円*
 (平成21年度対象予算： 757百万円*)
 (平成21年度補正予算： 300百万円*)
 実施期間： 平成17～22年度
 (予算総額： 4,900百万円)

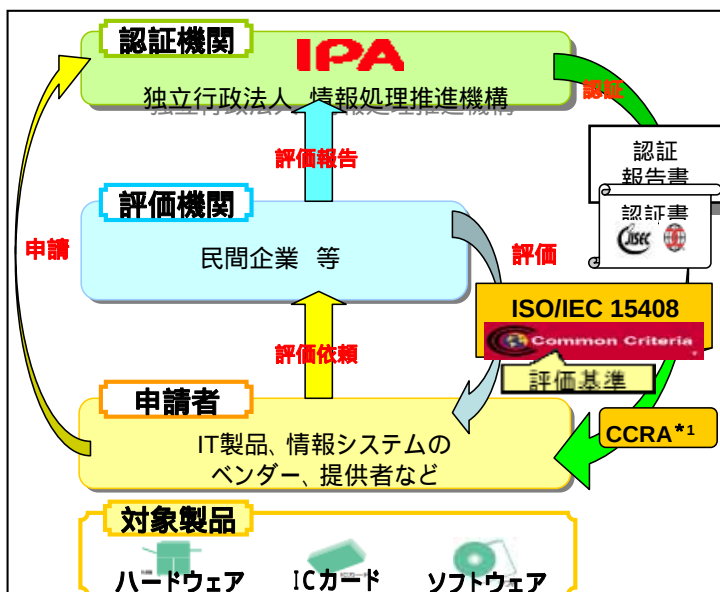
○我が国の経済活動・安全保障に密接に関連する情報セキュリティを適切に確保し、ITを安心して利活用できる環境を整備するため、自律的・継続的な情報セキュリティ対策を促進するための技術開発、信頼性の高いIT製品・ソフトウェアの普及及び、電子商取引の信頼性・安全性の確保を目的とした電子認証基盤を整備するための技術開発を行い、企業、個人の情報セキュリティ対策を促進する。



施策名： 情報セキュリティ対策基盤整備事業 【経済産業省】

平成22年度対象予算案： 1,159百万円
 (平成21年度対象予算： 1,195百万円)
 実施期間： 平成17～22年度
 (予算総額： 7,000百万円)

○我が国の経済活動・安全保障に密接に関連する情報セキュリティを適切に確保し、ITを安心して利活用できる環境を整備するため、コンピュータウイルス等の届出・受付、ITセキュリティ評価及び認証制度の運用、暗号技術評価・調査等事業を行い、情報セキュリティ問題による被害の抑制・未然防止を目指す。



*1 Common Criteria Recognition Arrangement: IT関連製品の安全性に関する国際相互承認協定